



県民会議について

平成27年5月30日

沖縄県企画部交通政策課

1. 県民会議の概略

(1) 県民会議の位置づけ

- 県民会議は、沖縄鉄軌道県計画の策定における PI 活動の一環として行われます。県民会議以外にも「ニュースレター」や「オープンハウス」、「市町村会議」、「関係機関等意見交換会」のコミュニケーション活動を実施しております。

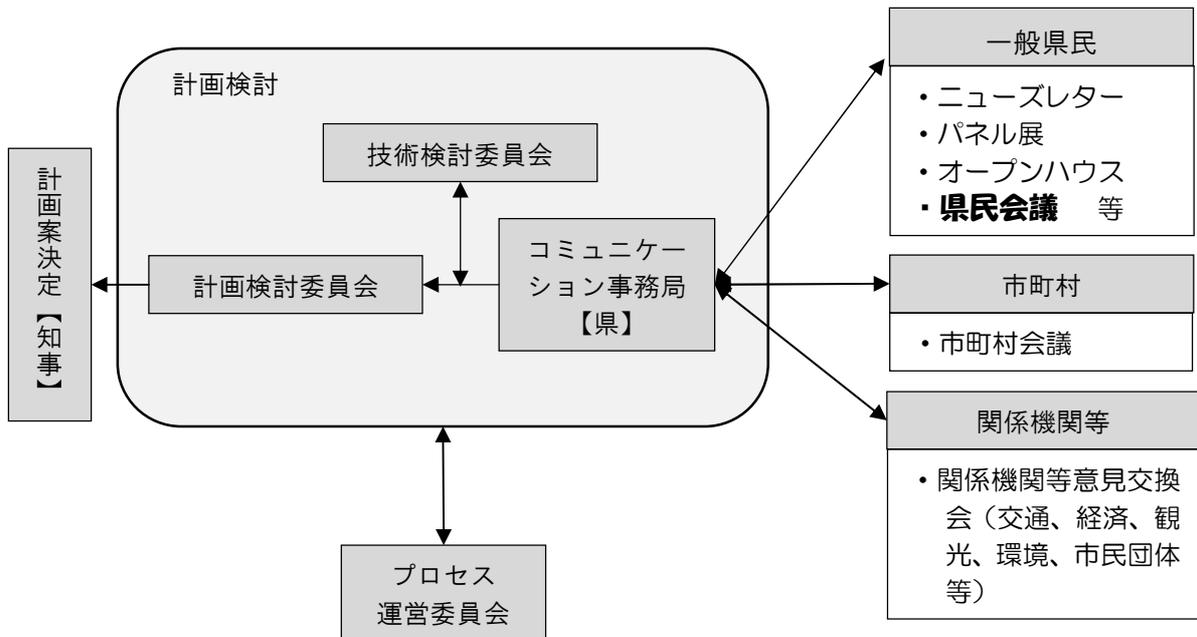
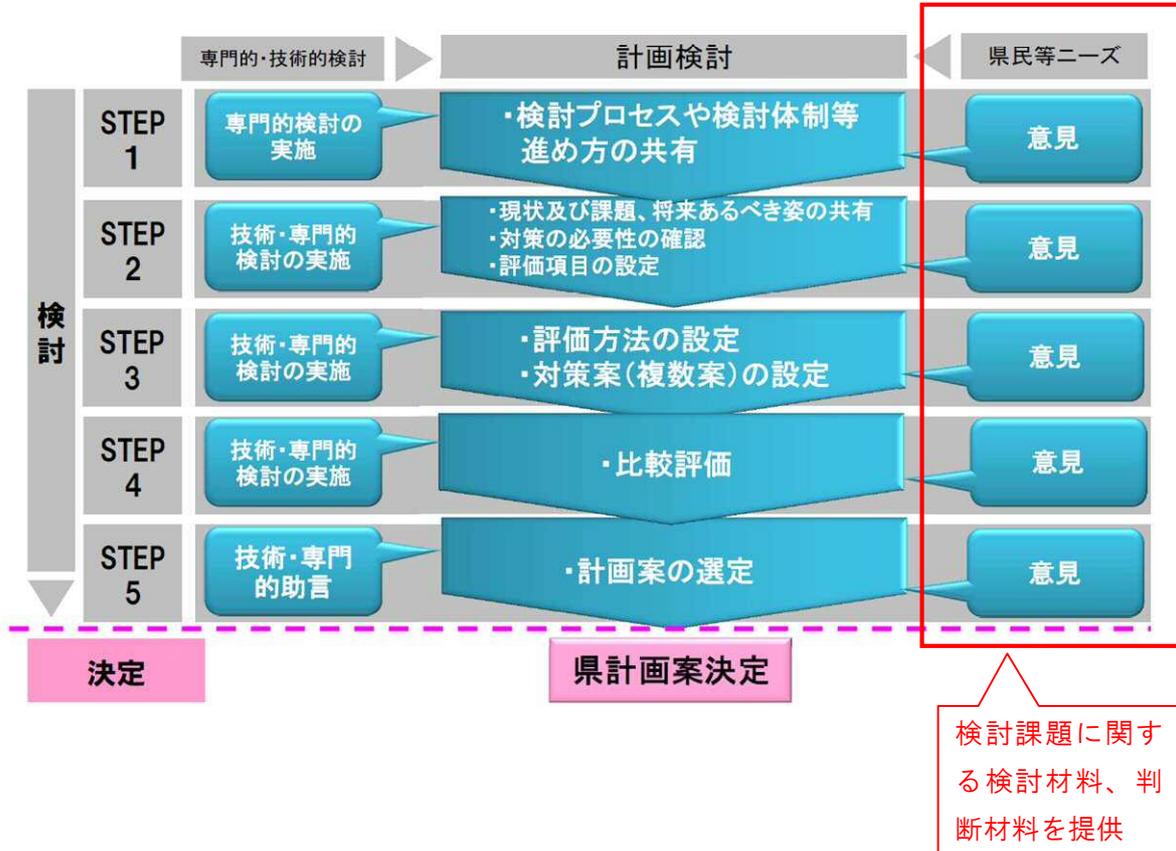


図 計画案検討体制

- 県民会議は、意思決定の場ではなく、みなさまから提供していただいた意見は、グループでの討議を通じて分類・整理され、“共有化”が図られた意見として計画検討のための材料として扱われます。

(2) 各ステップにおける県民会議の検討事項

県民会議は、各ステップにおける検討課題に対応したテーマで進めていきます。



(3) 県民会議の基本的な進め方

- ①多くの方に、より多くの発言の機会をもうけるため、グループに分かれて意見交換を行うワークショップ形式で行います。
- ②参加者が1グループ6名程度のグループに分かれ、意見交換を進めていきます。
- ③グループ討議の運営に当たっては、中立的な立場から意見交換を進行し、参加者の多様な意見をまとめるため、ファシリテータを活用することとしています。

※ファシリテータは「中立」を維持するため、直接的な利害関係を有さない第三者です。そのため、会議進行はコントロールしますが、参加者の発言に意見を挟む形では関与はしません。

- ④グループ討議では、円滑にみなさまに意見交換を行っていただくため、全体の司会進行を行うメインファシリテータ1名と、各グループの意見交換をサポートするファシリテータを配置します。
- ⑤本日はどのグループも同じ議題で意見交換を行いますが、回によっては、グループ毎にテーマを設定し、テーマに沿った視点で意見交換を行ってもらうこともあります。

⑥県民会議は基本的に

- ・資料の説明
- ・各グループでの意見交換
- ・発表会及び質疑応答
- ・総括

の順で進めていきます。(ただし本日の会議では発表会の後の質疑応答の時間は設けていません)

- ⑦会議は毎回3時間程度を予定しています。
- ⑧多くの方から活発に意見を出していただくため、グループでの意見交換では以下の点に留意してください。

ルール 1: 発言は簡潔にしましょう。
ルール 2: 他の方の意見にも耳を傾け、色々な視点で考えましょう。
ルール 3: 他の方の発言を否定しないようにしましょう。
ルール 4: 話し合いに積極的に参加し、みんなで成果をつくりあげましょう。
ルール 5: 気持ちよく会議を運営できるよう、協力しましょう。

(4) その他

- 最後に、本日の県民会議についてアンケートがありますので、ご協力よろしくお願いたします。
- 県民会議の結果は、沖縄鉄軌道 HP (<http://oki-tetsukidou-pi.com>) にて公表いたします。
- 本日は、以下の注意事項にしたがって進めてください。

- 博物館内は飲食禁止となっています。お茶を飲む場合は休憩時間中に建物の外でお願いします。
- 博物館内は禁煙となっています。たばこを吸う場合は、正面玄関外でお願いします。
- マジックで付せん紙、発表用模造紙等に記入する際に、机にマジックのインクがはみ出さないように注意してください。

(5) レイアウト

- 島型のレイアウトとします。

